

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	ファールニエンテ
住 所	横浜市泉区和泉町1011-1
電話番号	045-392-3265

事業所番号	1413600931
管理者名	鈴木康介
対象年度	2020年度

(Ⅰ) 労働時間

①1日の平均労働時間が7時間以上		55	点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満			
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満			
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満			
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満			
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満			
⑧1日の平均労働時間が2時間未満			
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点			

(Ⅱ) 生産活動

①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	40	点
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賞金の総額以上			
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上ではない			
①40点 ②25点 ③20点 ④5点			

(Ⅲ) 多様な働き方(※)

◎ ①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ②利用者を職員として登用する制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項		○	点
就業規則等で定めている			
就業規則等で定めており、前年度の実績がある			
小計(注1)		6	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注1) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅳ) 支援力向上(※)

◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		○	点
参加した職員が1人以上半数未満であった			
参加した職員が半数以上であった			
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		○	点
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		○	点
いずれか一方のみの取組を行っている			
いずれの取組もを行っている			
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		○	点
1回の場合			
2回以上の場合			
◎ ⑤職員の人事評価制度		○	点
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している			
◎ ⑥ピアサポーターの配置		○	点
ピアサポーターを職員として配置している			
◎ ⑦第三者評価		○	点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。			
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		○	点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定められた規格その他これに準ずるものの認証を受けている			
小計(注2)		6	点

(※) 任意の5項目を選択すること (注2) 8以上:35点、6~7:25点、1~5:15点

(Ⅴ) 地域連携活動

地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10	点
1事例以上ある場合:10点			

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	55
生産活動	5点	20点	25点	40点	40点				40
多様な働き方	0点	15点	25点	35点	25点				25
支援力向上	0点	15点	25点	35点	25点				25
地域連携活動	0点	10点	10点						10

合計	
155	点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ）

(Ⅰ) 労働時間

前年度（2020年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	12,690	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	2,440	人	利用者の1日の平均労働時間数	5	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	---	----

(Ⅱ) 生産活動

前々年度（2019年度）

生産活動収入から経費を除いた額	2,638,609	円	利用者に支払った賃金総額	12,675,542	円	収支	▲ 10,036,933	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

前年度（2020年度）

生産活動収入から経費を除いた額	-772,142	円	利用者に支払った賃金総額	12,501,357	円	収支	▲ 13,273,499	円
-----------------	----------	---	--------------	------------	---	----	--------------	---

(Ⅲ) 多様な働き方

前年度（2020年度）における実績（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数 1名

※取得を進めた免許等：パン製造技能検定

制度の活用内容：国家検定を利用した基本的なパン製造の技術向上

② 利用者を職員として登録する制度

② 職員として登録した人数 0名

③のうち1名は雇用継続期間が6月に達している

③のうち1名は前年度末日まで雇用継続している

※登録した日 年 月 日

勤務形態：〇〇〇

就業時間：●時●分～●時●分

職務内容：〇〇〇

③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

③ 在宅勤務を行った人数 0名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（在宅勤務）：●時●分～●時●分

職務内容：〇〇〇

④ フレックスタイム制に係る労働条件

④ フレックスタイム制を活用した人数 0名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（コアタイム）：●時●分～●時●分

職務内容：〇〇〇

⑤ 短時間勤務に係る労働条件

⑤ 短時間勤務に従事した人数 0名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（短時間）：●時●分～●時●分

職務内容：〇〇〇

⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

⑥ 時差出勤制度を活用した人数 0名

※実施した期間：●月●日～●月●日

就業時間（早出の場合）：●時●分～●時●分

就業時間（遅出の場合）：●時●分～●時●分

職務内容：〇〇〇

⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

⑦ 時間単位取得を活用した人数 0名

⑧ 計画的付与制度を活用した人数 0名

※取得した制度 有給休暇の時間単位取得

計画的付与制度

取得した期間：●月●日～●月●日

取得日数・時間 ●日 ●時間

⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

⑧ 傷病休暇等を取得した人数 0名

※取得した内容：〇〇〇

取得した期間：●月●日～●月●日

就業時間：●時●分～●時●分

職務内容：〇〇〇

(※) 当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

(Ⅳ) 支援力向上

前年度（●年度）における実績（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

① 研修計画を策定している

② 研修実施回数 内部 1 2回

対象職員数 6人

うち研修受講者数 4人

※研修名 リスクマネジメント

研修講師 リスクマネジメント委員会

実施日・受講者数 6月 10日 4人

② 研修、学会等又は学会誌等において発表

② 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数 0回

※研修、学会等名 〇〇〇

実施日 ●月●日

※学会誌等名 〇〇〇

掲載日 ●月●日

発表テーマ 〇〇〇

③ 視察・実習の実施又は受け入れ

③ 先進的事業者の視察・実習の実施している

④ 他の事業所の視察・実習を受け入れている

※先進的事業者名 〇〇〇

実施日/参加者数 ●月●日 ●人

※他の事業所名 光風会/榎澤澤電機製作所

実施日/参加者数 2月 26日 4人

④ 販路拡大の商談会等への参加

④ 販路拡大の商談会等への参加回数 1回

※商談会等名 国際6次産業EXPO

主催者名 リードエグジビジョンジャパン

日時 9月 14日

内容 農産物から販売までの商材や機材、システムの見本市・商談会

⑤ 職員の人事評価制度

⑤ 職員の人事評価制度を整備している

⑥ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 2010年 11月 1日

人事評価制度の対象職員数 6名

うち昇給・昇格を行った者 6名

当該人事評価制度の周知方法 給与規定

⑥ ピアサポーターの配置

⑥ ピアサポーターを配置している

⑦ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※配置期間 ●月●日～●月●日

就業時間

職務内容 〇〇〇

⑦ 第三者評価

⑦ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※評価を受けた日 ●月●日

第三者評価機関 〇〇〇

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等

⑧ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※認証を受けた日 ●月●日

規格等の内容 〇〇〇

(※) 実績のうち1事例を記載


各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ファールニエンテ
住 所	横浜市泉区和泉町1011-1
電話番号	045-392-3265

事業所番号	1413600931
管理者名	鈴木康介
対象年度	2020年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容> ファールニエンテのベーカリーにて、地元農家が作った作物を素材にしてパンの商品化を行う。</p>	<p><活動の様子></p> 
<p><目的> 地域のイチゴ農家のイチゴを使ったパンを商品化することで、イチゴのロスを少なくするとともに、地域での農産物を地域で消費する。地産地消を推し進める。</p>	<p>イチゴ摘み取り体験農家さんで余ってしまうイチゴを活用したパンの開発を行うことで、ファールニエンテは新商品を作ることができた。また、イチゴ農家さんにとっては、今まで破棄していたイチゴが利用されることで効率的に生産することが出ている。合わせて、イチゴ摘み取り体験をした人がそのあとファールニエンテに立ち寄る、ファールニエンテに来た人たちがイチゴ摘み取り体験に行くという流れもできはじめた。障がいのある人たちにとっては新しい仕事になるとともに売り上げ増のきっかけになっている。</p> <p>農業と飲食店との連携というだけでなく、地域活性化、食品廃棄の削減、障がいのある人たちの活発化が行われており、この活動を続けることで他の農家さんとの関係も少しずつ増やしていくことで更に地域連携を進めていきたい。</p>
<p><成果> イチゴ大福パンを開発し、お客さんに好評をいただいた。また、新たな商品展開ができたことで、メニューを豊富にすることができた。ファールニエンテから農家さんのところへ行き収穫体験を行うというルートができた。</p>	

連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> ・摘み取り体験に向かないサイズを使ってくれるので助かる。 ・毎週定期的に注文があり、安定して出荷できるので助かる。 ・お互いの関係がよくなる、また来店者がそれぞれの場所を行き来して、相乗効果が見込まれるので良い。 ・引き続き来年もやってもらいたい。 			
連携先企業名	ゆめが丘農園	担当者名	美濃口 等